令和８年度（２０２６年度）

第５０回神奈川県アンサンブルコンテスト予選

第２７回相模原アンサンブルコンテスト

実 施 要 項

＜実施日時＞

令和８年１１月１４日（土） １３：００開演

令和８年１１月１５日（日） １０：３０開演

＜部 門＞

高校生の部

中学生の部

＜会場＞

ほねごり杜のホールはしもと

ＪＲ橋本駅北口を出て右側「ミウィ橋本」７・８階

主　催　相模原吹奏楽連盟・朝日新聞社

共　催　（公財）相模原市民文化財団

［1］受付

（1）出演団体受付（**8階**　多目的室入口）

出演者及び搬入補助員の全員が揃って、顧問と一緒に受付を行う。

（顧問は最初のチームのみでもよい）

＜提出するもの＞

・ 団体受付票
・ ステージ配置図（２部）

＜受け取るもの＞

・ プログラム（出演者＋１部）
・参加証（出演者＋搬入補助員＋顧問等）

＜その他＞

・ 出演者の出欠確認
・ 誘導開始時刻や搬入時刻の再確認

＜注意事項＞

・ 進行表に記載の受付締め切り時刻を確認すること。
・ 入口付近に生徒が集まったり、楽器や荷物を置いたりしないこと。（通路確保のため）

（2）一般受付（**7階**　ホール入口）

今年度は当日の受付でチケットを販売する。（各日程　１枚５００円）

＜注意事項＞

・ 厳正な審査を行うため、未就学児の入場は不可とする。またスマートフォン等の電源は切ること。
・ 客席に限りがあるため、入場を制限することがある。入場に制限がかかった場合、出演校の部員や保護者の鑑賞は、可能な限り該当チームのみとする。
・ 撮影・録音を一切禁止する。カメラやビデオ機器、録音機器の持ち込みは不可とする。
・ 客席への大きな荷物（特に大きな楽器等）の持ち込みを禁止する。なお、客席に持ち込める楽器はPicc、Fl、Ob、Cl、A.Sax、Trpに限定する。
・ 会場内での落とし物は、受付係が対応する。大会終了後は杜のホールへ問い合わせること。
・ 演奏者、搬入補助員(10名まで)、顧問等は参加証を左腕に貼ること。貼っていない場合、誘導経路、チューニング室等に立ち入ることができない。

［2］楽器搬入と搬出

（1）楽器の搬入について

ア　普通自動車で楽器を運搬する場合

＜流れ＞

① 隣接する市営駐車場（有料）で楽器を降ろして施設に入り、
② ８階の団体受付を通り「楽器ケース置場」へ運ぶ。

＜注意＞　※会場周辺道路での駐停車は、禁止する。（送り迎えを含めて禁止）

※大型の打楽器を使用する場合には、必ず搬入口から搬入を行うこと。

（**管楽器奏者と一緒に移動しない打楽器は、すべて搬入口を使用**）

イ　打楽器をトラック等で運搬する場合

＜事前申請＞

搬入口を利用して打楽器を搬入する出演団体は、別紙の「打楽器搬入口利用申請」専用FAXフォームに必要事項を記入し、下記番号へ**１１月４日（水）**までに送信すること。

利用可能台数は、車種問わず各校原則１台とする。

FAX番号　０４２－７４１－７９６８　上鶴間中学校　飛松美紗 宛

＜搬入員の流れ＞

① **搬入員は「搬入時刻」の15分前になったら、８階団体受付に集合**し、
　係の誘導で１階の搬入口へ移動する。（直接外から行くと大変危険）
② 搬入時刻になったらトラック等から楽器を降ろし、
③ ミウィ橋本の業務用エレベーターで７階に上がり、
④ ホール舞台裏にある「打楽器置場」へ運ぶ。

＜注意＞

※搬入時刻は進行表を確認すること。また、待機場所は係の指示に従うこと。
※**打楽器搬入補助員**は各チーム**１０名**までとする。（１０名 ＋ 打楽器奏者）

＜トラック等の流れ＞

① 搬入時刻に来て楽器を降ろす。
② 外に出て**どこかで待機**（近くにトラックを駐車できる場所は無い）
③ 搬出時刻に再び来て楽器を積んで、すぐ外に出る。

※②について、運転手と事前に確認をしておくこと。
※「打楽器運搬車証」を運搬車の分かりやすい場所に掲示すること。

（２）楽器ケース置場

８階多目的室（団体受付場所のすぐ奥）を、出演団体の楽器ケース置場とする。
※貴重品の管理は、各団体で責任をもって行うこと。
（楽器や貴重品の紛失、破損等のトラブルがあった場合、吹奏楽連盟は一切の責任を負わない。）

（３）楽器の搬出について（基本的には搬入と逆の流れ）

＜流れ＞　搬入口使用の打楽器の場合

① 演奏終了後「打楽器置場」でできる片づけを行い、
　搬出時刻の10分前まで静かに待機する。（または係の指示で一旦解散）
② 搬出時刻の10分前を目安に（係の合図で）エレベーターで１階に下ろし、
　ホール搬出口からトラックに積み込む。

※状況により、異なる動きをする可能性もあるため、係の指示によく従うこと。

［３］誘導　（チューニング室を使用するメンバー用、打楽器は別）

（１）出演者の誘導について

今大会も補助役員の高校生による誘導はないため、**出演者が自分たちだけで移動**できるように、事前に経路の確認を十分にしておくこと。

（２）誘導開始まで

楽器ケース置場にて、楽器をケースから出して組み立てるなどの準備を行う。
誘導開始時刻の５分前には「誘導開始場所」へ移動し、整列して待機しておくこと。
誘導開始時刻になったら係員の説明を受け、移動を開始する。

（３）誘導経路　**※誘導経路図とあわせて確認を（この要項の６～７ページ）**

① 誘導開始場所
　係員の指示で出発。通路を１列で歩いて進み、
　決められたチューニング室へ向かう。
② チューニング室（Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ）
　音出し時間は**２２分間**、係員による開始と終了の合図に従うこと。
　終了して部屋を出たら、階段へ向かう。
③ 階段を下りる。
④ 舞台袖に入る。（舞台裏、上手側）
　前の団体が演奏中のため、静かに待機。
　（本番前後の流れについては次の　[４]演奏　を参照）
⑤ 演奏終了後（落ち着いて！静かに移動する）
　下手側舞台袖を右に出て、通路を１列で歩いて進み階段へ。
⑥ 階段を上がる。
⑦ 左に出て、楽器ケース置場へ向かう。

（４）楽器の水処理について
　水抜き用のバケツ等を共用することは感染リスクが高いため、会場では用意しない。
　そのため、**各自で吸水シートを用意**するなど、安全に楽器の水処理が行えるように準備すること。
　（舞台上に直で垂らすことは厳禁）

（５）片付け
　楽器ケース置場に戻り次第、楽器や荷物の片付けを行い、**速やかに退出**する。
　※ミーティング等を行うことは禁止、会話も最小限にとどめること。

［４］演奏

（１）演奏前
　上手側（客席から見て右側）の舞台袖に待機する。（※打楽器は逆側の可能性もあり）
　譜面台の高さ調整や、扱い方についての確認を、係員から受ける。
　舞台上の譜面台や椅子の数が整ったら、係員の合図で入場する。

（２）舞台上での流れ（**各出演団体で必ず事前指導をしていただきますようお願いします**）

① セッティングの微調整（短時間で）
② 正面（客席）を向いて起立
③ アナウンスが入る（プログラム__番、____学校、____重奏、____作曲、曲名）
④ 一礼をしてから、演奏開始
⑤ 演奏終了後、正面を向いて一礼をする
⑥ 下手側に退場する（入場時と逆）　※打楽器は逆側の可能性もあり

（３）その他
　※ ピアノ椅子は会館に３脚用意があり、それ以上必要な場合は持参すること。
　※ 打楽器の待機場所や入退場の向き（上手側・下手側）は、別途係員の指示に従うこと。
　　（舞台袖のスペースの問題により、団体によって変更する場合がある）

［5］会場内での鑑賞

（1）演奏中の客席への出入りは禁止する。出入りは係員の指示に従い、出演団体の入れ替えの時間にすること。（演奏・審査・鑑賞の妨げ）
（2）客席内における演奏中の私語は厳禁。（演奏・審査・鑑賞の妨げ）
（3）客席内での飲食は、ガムやキャンディも含め一切禁止とする。（会館のルール）
（4）録音・撮影は一切禁止とする。なお、**ロビーに設置されたモニター越しの撮影も禁止とする**。
（著作権・肖像権を守るため、かつ審査の妨げになるため）
（5）アラーム付き時計・スマートフォン等の電源は必ず切る。（演奏・審査・鑑賞の妨げ）
（6）荷物による座席の確保は禁止とし、状況によっては座席に放置された荷物を回収する場合がある。
（１人でも多くのお客様が鑑賞できるように）
（7）鑑賞マナーが悪い場合は、係員が退場させることがある。

［6］審査および表彰

（1）審査員

青田　純子　（フルート）
内藤　友樹　（作曲）※15日のみ
長谷川　博亮　（トロンボーン）
深石　奏生　（ユーフォニアム）※14日のみ
前田　啓太　（打楽器）
三浦　幸二　（クラリネット）　＜敬称略・50音順＞

※この実施要項が公開された日から大会終了まで、審査員から指導を受けることや、事前に連絡等を行うことを禁止する。

（2）審査方法
各審査員が「技術」「表現」の観点を１０段階で評価する。その評価を審査集計係が厳密に処理を行う。
賞は、審査員の合意によって決定され、金賞・銀賞・銅賞の別をもって行う。

（3）審査結果の発表
今年度は表彰式を実施する。また、審査の結果等について異議申し立てを行うことは禁止とする。

表彰式では次のものを授与する。

① 賞状
② 審査用紙
③ 点数表
④ 演奏を録音したＣＤ

不参加を希望する場合は、団体受付にて申し出ること。
（表彰式不参加の場合は、審査用紙及び点数表等を後日お渡しします。）

（4）相模原市民文化財団特別賞
各部門、最も優れた演奏を披露したチームには、相模原市民文化財団特別賞のトロフィーが贈呈される。

［7］県大会への推薦

（1）相模原支部からの推薦チーム数

・ 中学生の部　……　4　チーム

・ 高校生の部　……　4　チーム

（2）県大会の出場手続きについて

参加申込書については、相模原支部大会で使用したものを当連盟が取りまとめて神奈川県吹奏楽連盟の事務局に送るため、提出の必要はない。その他、参加費の払い込み等の手続きについては、代表校に渡される県大会の参加要項をよく確認のうえ、期日までに各校で実施すること。

［8］録音・撮影について

（1）演奏・審査及び大会進行の妨げになるため、カメラ、録音機器、ビデオカメラ等の使用は禁止し、会場内への持ち込みも不可とする。

（2）演奏の録音は主催者が行い、各団体にCDを進呈する。
なお、業者によるビデオ撮影や販売は行わない。

（3）業者による写真撮影や販売は行わない。

［9］その他

（1）ミーティング等の禁止

会場周辺においてのミーティング等は一切禁止する。（通行人や他の施設利用者への配慮）
集まる必要がないように、事前に十分な打ち合わせをしておくこと。

（2）飲食について

会場内には**食事場所は設置しない。**水分補給については、周囲への十分な配慮のもと適切に行うこと。ホール内は水分補給を含め飲食厳禁。また、ごみは必ず持ち帰ること。

（3）大会運営に関する危機管理について

地震や火災、停電等の突発的な事態が生じた際、主催者としてまず人命を第一に踏まえた上で、次のような措置を取る場合がある。

① 演奏を中断させることがある。

② 演奏を中断した団体については、原則として当該部門の最後に再演奏を行う。

③ 審査員および役員の災害時における避難誘導に関しては、会館職員の指示に従う。

（4）個人情報の取り扱いについて

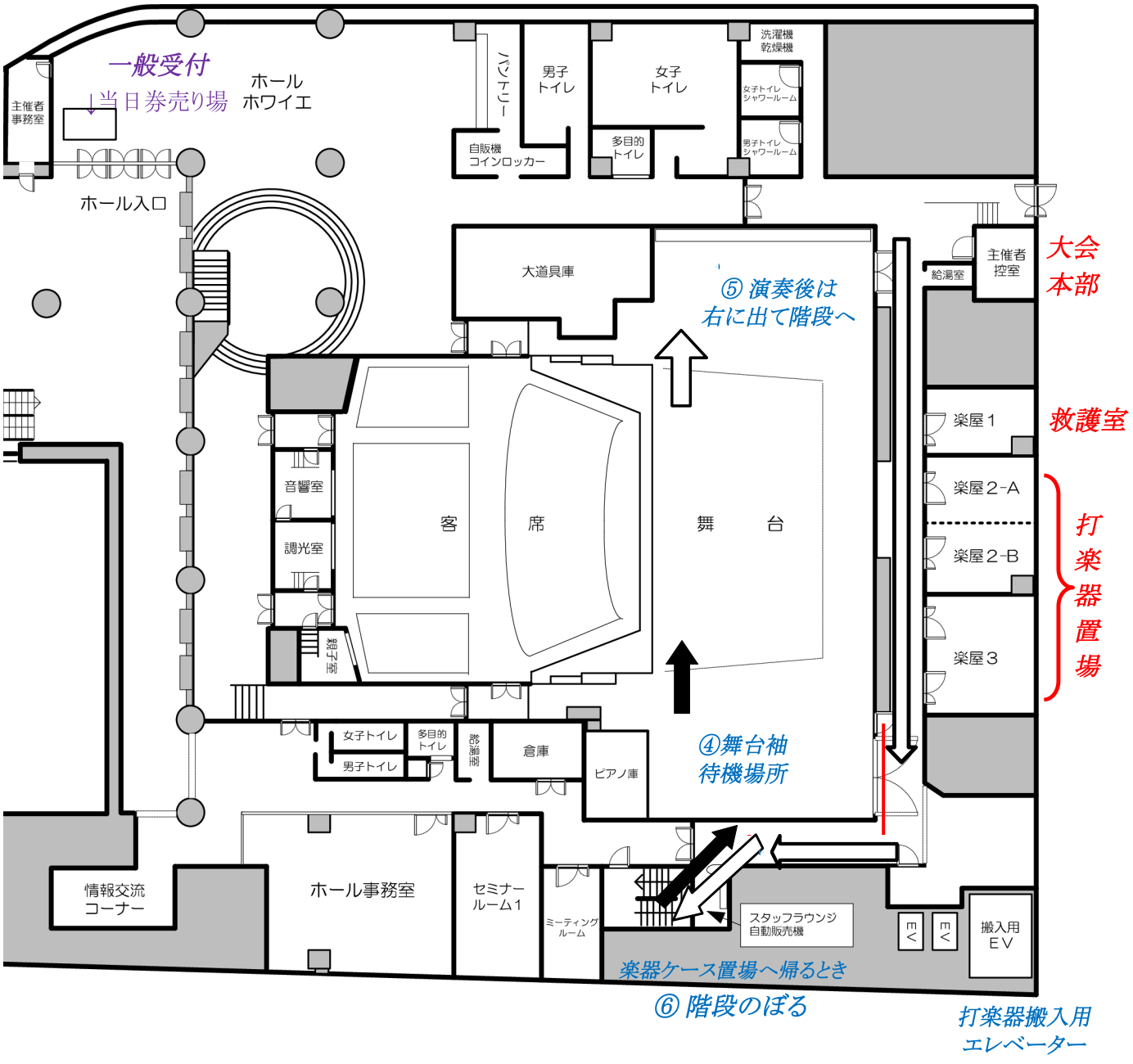
参加申込書の取り扱いについて、個人情報保護法に基づき、要項作成や事務手続き、各出演団体との連絡等以外での使用は行わない。

（5）今大会の問い合わせ先 （右のQRコードからお問い合わせください）

上鶴間中学校　飛松美紗

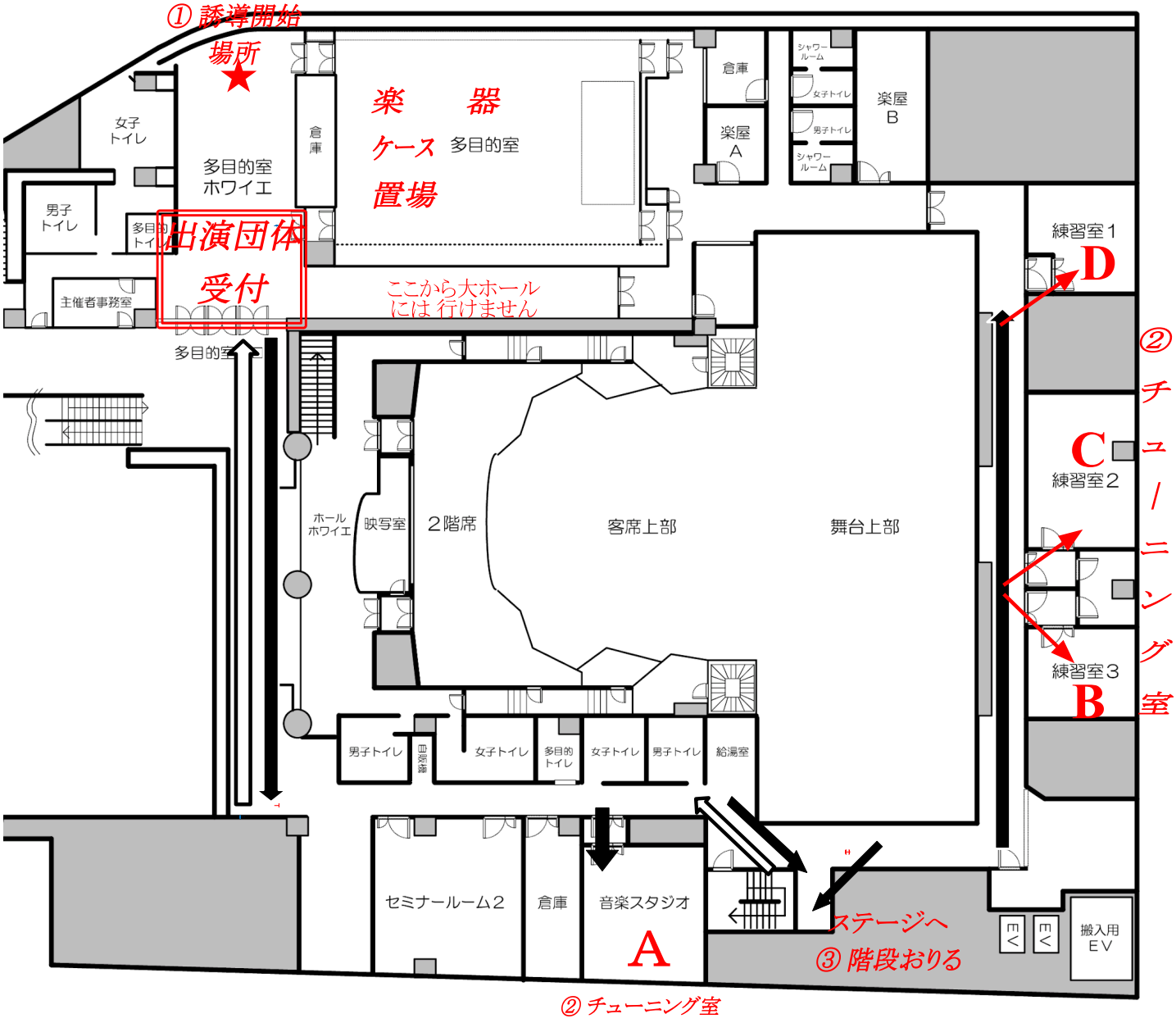
電話：042-743-9881　　FAX：042-741-7968

誘導経路図　７階



演奏前の順路	演奏後の順路

誘導経路図　８階



演奏前の順路	演奏後の順路

誘導経路まとめ

①（８階）誘導開始場所を出発
②（８階）チューニング室（ABCDのいずれか）
③ 階段おりる
④（７階）舞台袖に入って待機
＜＜ステージで演奏＞＞
＜＜演奏終了後＞＞
⑤（７階）舞台袖から右に出て階段へ
⑥ 階段のぼる
⑦（８階）左に出て楽器ケース置場へ戻る